

【学校だより】



# はまなつめ 第1号

令和7年4月7日（月）

長崎市立川原小学校

校長 神田 学

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～ 子どもも教師も輝く学校～』

右の写真は4月1日の校庭のようすです。

令和7年度のスタートに合わせ、桜が一気に花開きました。春の香りに満ちあふれたスタートとなりました。

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。今年度も、本校の教育活動に対し、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、令和7年度も学校教育目標を

『一人一人が輝き、笑顔あふれる学校  
～子どもも教師も輝く学校～』



子どもたちとの合言葉を

やる気・げん気・ゆう気 「本物」「本気」「本当」の川原っ子 としました。

「本物の学習」「本気の取組」「本当の友だち」をめざす子どもたちの姿を期待しているところです。

川原小学校のめざす『子ども像』につきましては大きく変更いたしました。以下のとおりです。

「やる気」・・・自らの学習課題に向け、計画的・創造的に学習をすすめる子  
「げん気」・・・健康・安全・体力向上を意識した生活習慣を大切にする子  
「ゆう気」・・・人や社会、自分とのより良いかかわり方を身につけようとする子

めざす『子ども像』には、子どもたちが自身の学習課題や計画をもとに学習できる力や、「何時に起床する。」「何時に寝る。」「いつ・どこで・どんな家庭学習をする。」など、自身が計画した1日の時間の使い方をもとに生活できる力（自分自身をマネジメントできる力）をつけていきたいという思いがあります。次に「川原小教育プラン2025」をお示ししております。今年度は、この教育プランをもとに、保護者の皆様と一緒に子どもたちを育てていきたいと考えております。どうぞよろしくをお願いいたします。

# 川原小学校教育プラン2025

## 教育目標

一人一人が輝き、笑顔あふれる学校 ～教師も子どもも輝く学校～

※小規模校のよさと地域の特性を生かした教育活動を展開することで、児童ひとりひとりに夢や目標を持たせ、生きる力をほぐす学校教育を実現します。

**子どもたちは様々な光り方をしています。ひとりひとりに目を向けた教育を行い、ひとりひとりがさらに輝くような教育を実践します。**

## やる気

自らの学習課題に向け、計画的・創造的に学習をすすめる子（学習のマネジメント力の育成）

- ・異学年合同の学びの良さを生かした教科指導の充実を図ります。
- ・UD（ユニバーサルデザイン）を意識した教科指導の充実を図ります。
- ・学習計画を立てることができる児童の育成を図ります。
- ・学習の準備（前日準備・授業開始前の準備）を大切にしようとする心を育みます。
- ・多人数の中で進んで発言しようとする姿勢を育てます。
- ・友だちとの協力や話し合いにより学習が深まる授業の実現を図ります。
- ・本を選ぶ力を育みます。（含：電子図書）

**川原っ子の学習のきまりの習慣化と自主的に学習を進める子をめざします。**

## げん気

健康・安全・体力向上を意識した生活リズムを大切にす子（生活のマネジメント力の育成）

- ・「早寝早起き朝ごはん」「目の健康」「メディアとの上手なつきあい方」など、学校保健委員会の活動と連携した活動を推進します。
- ・心と身体の健康を大切に生活しようとする姿勢を育てます。
- ・朝教室に入る時のあいさつやろう下でのあいさつを大切にすところから、「気持ちの良いあいさつ」をしようとする態度を育みます。
- ・きつい仕事でもすすんで最後までやり通す態度やすみずみまでいねいに掃除しようとする姿勢などを育みます。
- ・各自に目標を持たせた体力づくり（柔軟運動等）に努めます。

**川原っ子の5つの習慣が身についた子の育成をめざします。**

## ゆう気

人や社会、自分とのより良いかわり方を身につけようとする子（心のマネジメント力の育成）

- ・いじめのない学校づくりに努めます。（年に3回の個人面談を実施します。）
- ・交流デーや縦割り活動など、異年齢集団による活動のさらなる充実に努めます。
- ・ルールやマナーを守って友だちと仲良く遊ぶ子を育てます。
- ・「ごめんなさい」と素直に言える子を育てます。
- ・命を大切にす子を育てます。
- ・自分自身を大切にしようとする子を育てます。
- ・地域の方々とかかわる学習活動の充実に努めます。

**命を大切にす子、自分や友だちを大切にす子の育成をめざします。**

## 家庭との連携・協力を深めます

**川原っ子の5つの習慣化をめざしましょう。**

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」を365日達成をめざしましょう。
- ・ネット・メディア利用「ながさき基準」・夜9時までを必ず守りましょう。

**学習用具・宿題等の忘れ物を少なくしましょう。**

- ・保護者の皆様の協力をもと忘れ物ゼロをめざしましょう。
- ・家庭学習の習慣化（低学年30分、中学年45分、高学年60分以上）をめざしましょう。